平成 30 年 3 月 1 日発行

みよし文化財だより

文化財保護課（歴史民俗資料館）　電話 049-258-6655

※「みよし文化財だより」は文化財保護課（歴史民俗資料館）が作成する不定期刊行物です

●「大きな雛段（ひなだん）」ができるまで

「ひな祭り」といえば３月３日に行われる女の子の節供ですが、三芳では、かつて月遅れの４月３日に行われていました。こうした地域の風習にならって、歴史民俗資料館では毎年４月上旬まで「ひな人形展」を開催しています。展示しているひな人形は、歴史民俗資料館が開館した 30 年前に 3 年間かけてコレクションしたものです。同じ内裏雛でも、それぞれ大きさや表情が少しずつ異なり、一つ一つを見比べるのもまた一興です。

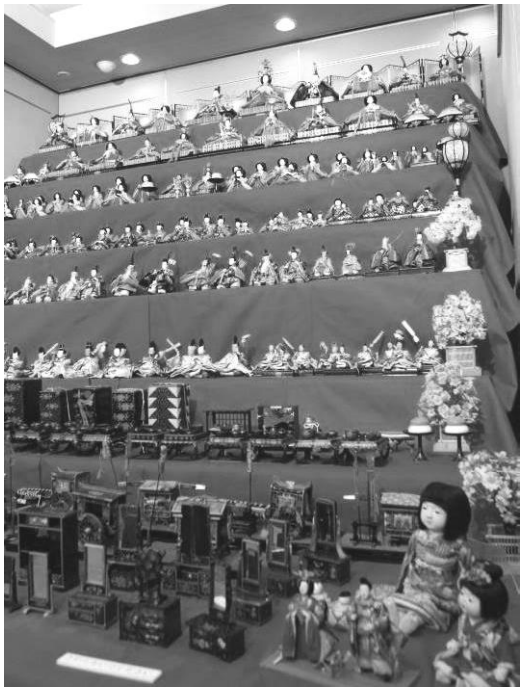
しかし、ひな人形だけでも 200 体におよぶ数を収蔵しているため、限られた展示スペースに飾るのは、展示の手法として限界がありました。ただ、せっかくコレクションしたひな人形、一つでも多く見てもらいたい･･･という思いもあり、限られたスペースでも何とかならないものかと検討を重ねました。その結果、これまでそれぞれの雛段を並べて展示していたものを、大きな雛段にひな人形をまとめて飾る手法をとることにしました。今から 10 年ほど前の話です。

当初は展示台や木材を組み合わせた雛段で、上の段にひな人形を飾るために人が登るとグラグラするような心許ない状態でした。現在ではこうした経験もふまえ、骨組みは単管パイプで組み（写真①）、段の板はネジで固定するようになり、より安全にたくさんのひな人形を展示できるようになりました（写真②）。

おかげさまで、歴史民俗資料館の大きな雛段は毎年好評をいただいており、当館のひな人形展の目玉展示となっています。今年もたくさんのひな人形が、皆様をお待ちしております♪【展示期間：４月８日（日）まで】

写真①

写真②



●一度はやってみたい！「土曜体験教室」

歴史民俗資料館が行っている人気事業の一つに「土曜体験教室」があります。歴史や文化、そして歴史民俗資料館を身近に感じてもらいたいという趣旨で、毎回ちょっとした工作や昔の暮らしの体験ができる内容を企画しています。今後も楽しいラインナップを用意していますので、ぜひ参加してみてください。

平成 29 年度の土曜体験教室は下記のとおりです。

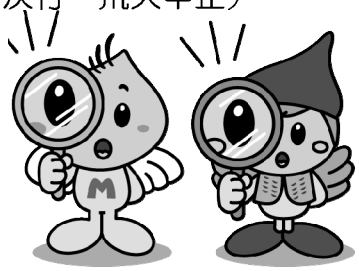
日にち	内　　容		参加者数
4月23日	まが玉のペンダントを作ろう	ロウ石を削って古代の首飾りを作る	20名
5月20日	和綴じ帳作り	昔の製本方法を用いたメモ帳作り	17名
6月25日	草木染め	紅花を使ってハンカチを染色する	20名
7月30日	竹で風鈴を作ろう	竹を使った風鈴を作る	26名
8月　5日	七夕飾りと七夕馬作り	七夕に飾る笹飾りとワラの馬を作る	7名
8月26日	火起こしと夏野菜の BBQ	古代の火起こしでつけた火で BBQ	24名
10月21日	土器形のクッキーを作ろう	土器片を再現したクッキーを作る	20名
11月19日	巻物を作ろう	昔の文書の形（巻物）を作る	20名
12月16日	ミニ門松を作ろう	門松のミニチュアを作る	17名
1月13日	まゆ玉飾りを作ろう	上新粉の団子で小正月の飾りを作る	7名
1月21日	伝承遊び	コマや羽子板など昔の遊びを楽しむ	6名
2月17日	ひな人形を作ろう	紙粘土と和紙でひな人形を作る	12名
3月18日	現在募集中!!　からくり屏風作り		定員20名

土曜体験教室は、各小学校児童へのチラシ配布・広報みよしへの情報掲載等でご案内しています。
なお、内容によっては日曜日に実施する場合もあります。

●こぶしの里で落ち葉掃き体験をしました

1月14日（日）にこぶしの里で「体験落ち葉掃き」を行いました。

こぶしの里は、湧き水が豊富で、春になるとこぶしの花や林下の植物が咲き、カワセミなどの野鳥類も見られる自然豊かな場所です。その林下に咲く植生を回復するために、落ち葉掃きを実施しました。

今度は、4月上旬に自然観察会を実施します。どんな春の妖精たち（スプリング・エフェメラル＝春の野草）に会えるでしょうか。

日　　時：平成 30 年4月7日（日）　13:30～15:00（小雨決行・荒天中止）
集合場所：三芳町立歴史民俗資料館（三芳町竹間沢 877 番地）
参 加 費：100円
持 ち 物：タオル・帽子・筆記用具・動きやすい服装・
　　すべりにくい靴・雨具（カッパ等）
定　　員：10名
申込締切：3月18日（日）まで
申込・問い合わせ：三芳町立歴史民俗資料館　電話 049-258-6655